

つながる子育て・教育について

教育

問 スムーズに小学校教育に移行できるように幼稚園・保育園は小学校とつながっているのか。

答 津山市における就学前教育・保育カリキュラムを日々の教育・保育に活用し、発達や学びの連続性を踏まえ、小学校における教育へと円滑に移行できる連携の方法や子どもたちの発達について共通認識が持てるよう、共同の研修会を毎年実施している。市内の幼稚園・保育園・小学校に担当者を配置した上で、教育課程・保育課程において接続を図っている。



津山新星会議
小椋多

今後も、相互の教育・保育内容に関する情報交換や課題の共有を行う場づくりを進めると共に、特別な支援が必要な場合も切れ目のない支援が受けられるよう連携・接続を強化していく。

竹をバイオマスに活用しては

地域資源

問 バイオマスの振興と山林などの活用のため、竹をバイオマスに活用しては。

答 放置された竹林は、植林地や田畑まで被害を与えている。竹林を適切に管理するため、竹をバイオマス資源として燃料などへ活用することは有効な手段である。

産業振興・観光

問 ①城東地区の工場を関連施設のある所に移転いただき、生産性を高めれば津山の産業振興になるのでは。

答 ①つやま産業支援センターとしても何度



緑風会
西野修平

も接触しているが、工場移転の相談は受けておらず、不都合があるということも聞いていない。ご相談があれば真摯に対応したい。

②具体策が見いだせていない状況だが、城下に回遊を生み出せる事業と、魅力があり、集客力のある施設の誘致を研究してみたい。

【その他の質問項目】

◆伝統建築技法の保存と継承について



城東町並み保存地区

奨学金返還金補助制度の取り組みは

奨学金

問 奨学金返還金補助制度の取り組みは。今年度卒業生にも制度適用を。

答 平成28年度からの制度創設を目指しており、津山市と地元産業界などで資金を出し合い、基金の積み立てを開始するとともに制度の周知を行う。定住推進という制度の趣旨から、居住地や就労場所から、津山市を選択してもらうことが目的であり、制度設計中である今年度の卒業生への制度適用は困難である。



公明党
津山市議団
岡安謙典

いか。

答 行政情報は通常放送として流れているが、これを防災ラジオの機能を使った緊急放送と同じ方法で使用することは整理すべき課題もあり、他都市の例、放送者である「エフエムつやま」からも意見を聞き、研究を進めたい。

くらし

問 防災ラジオの機能を活用し、旧市内で行政情報の提供ができる



津山市の緊急告知防災ラジオ

◆【その他の質問項目】
公共施設のバリアフリーについて